

試験区分	2021（令和3）年度 3年次編入学試験
学部学科	国際政策学部 共通
教科科目等	小論文
出題の意図	<p>国際政策学部は、地域社会の活力ある豊かな発展に貢献するとともに、平和で豊かな国際社会の形成のために行動できる人間、すなわち「行動する国際人」の育成を目指している。入学者には、本学部のこうした理念・目的への理解と志向に加え、「行動する国際人」に必要な「学修のための基礎的能力」と「論理的・創造的な思考を表現できる能力」が求められる。</p> <p>国際政策学部では、2年次修了までに3つのコースそれぞれの基礎科目等の履修を通じた「コース基礎力」を身に着けることを方針としている。3年次編入生はそうした基礎力に相当する能力を持っていることが必要となる。</p> <p>今回の小論文では、個人情報保護を題材とした。この問題は、情報社会におけるセキュリティ課題の現状を理解し、その問題点に対して企業・個人の立場から多角的に捉え、その解決策を論理的に説明できることができるかどうかをみるのがねらう。基礎学力、表現力、理解力、論理性／発展性・独創性の4つの観点から評価する。発展性・独創性は重視しておらず、加点対象としている。</p> <p>採点においては、問いに的確に答えているか、資料により海洋プラスチック問題の概要を把握しているか、解答内容全体が論理的・創造的であるか、文章表現が適切・的確か、などの点を基準に評価した。</p>